夕刊 常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210
編集兼印刷発行人 吉田甫

養蚕業者に福音
自給桑苗の生産に成功

桑苗確保と無意味の現金支出を防ぎ養蚕農家の経済樹立を図るため石城地方事務所蚕糸課では昨春から自給桑苗の確保運動を実施して来たがこの運動に賛同した郡下蚕業中堅青年会＝会長小川村大森又平さん(三七)ほか会員百三十名＝ではこの運動の基本となつている実地生産を受持ち協同苗園や個人苗園に播種、研究育成して来た結果、並々ならぬ努力がむくいられ運動以来僅か二ケ年で県外から移入して来た分の生産は勿論、いまゝで移入して来た桑苗には見られない優秀な桑が育成され毎年桑苗不足に悩んでいた養蚕農家に福音をもたらしている

桑苗不足が解消
蚕業中堅青年会の努力

郡で毎年移入して来た桑苗は年間―植樹する桑苗三十五万のうち九割をしめる三十二万本（三百万円）で養蚕で得た収入のうち一割がこの苗代に支払れている、また千葉茨城、とち木などの県外から移入すると旅費や経費がかゝるため一本、十円の高価な桑になつていた

これにはさすがの養蚕農家ではなんとか方法はならないものかと悩んでいたところ石城地方事務所でも経済樹立の前提となつている自給自足のこの運動に乗出したもの、またこの成果は自給自足の生産ばかりではなく今まで移入していた桑苗はせいぜい四尺ぐらいの生長で自然桑の生産量も少なかつたのが中堅青年で育成したのは高さだけでも六尺から七尺で桑も今までの倍はとれると自慢されている、なおこの桑苗は一本六円五十銭で中堅青年が養蚕農家に譲ることになつている（写真は自給自足運動で見事に育つた桑苗）

お婚礼
家具一式
あるが
平市銀座電二二三番

代用食の研究 (3)
おいしく食べる料理法

▼野菜入り手打うどん

材料、小麦粉百匁、野菜のおろしたもの三〇―四〇匁、卵一個

野菜は馬鈴薯、南瓜、里芋、甘しよ、人参等のうち一種か或は二種、つくり方、野菜は生のまゝおろし金でおろして粉とまぜる、卵があれば一個割り込んで塩少々入れて充分混ぜ合せる、これを板の上でよくこね 棒で圧しつけながら薄く延し小口切りにする、湯を沸して煮立つた所に入れてゆで上げる

▼焼きうどん

つくり方、うどんをゆでて水を切り、たつぷりの油で上下に返しながらカリカリにいためる、別に肉又は魚に人参、ねぎをいためて出汁を加え塩、こしよう醤油で淡味をつけ、片栗粉の水溶きをとろつとする程度に流しいためうどんを皿に盛つた上からたつぷりかけて食べる

▼カレーうどん

つくり方、野菜も肉も繊切りにしてさつといため塩、こしようウースターソースで味つけしてカレー粉と小麦粉を水溶きして入れ盛りつけたうどんにかける

▼油いためうどん

つくり方、うどんを油いためしておく、玉ねぎ、肉又は魚、人参等を繊切りにして油いためし出汁、小麦粉をまぜどろりとさせ、あればトマトケチヤツプを入れ塩、こしようで味つけして油いためうどんを盛りつけた上にどろりとかける、トマトのない時は山羊乳又は牛乳を入れると栄養価も高く美味である、うどんもこの様なたべ方をすれば充分栄養をとる事が出来る

▼煮込うどん

つくり方、出汁にうどんを入れ天ぷら、青菜のゆでたもの ねぎ等を入れて醤油と少量の砂糖で味を調え煮込んでたべる

▼すいとん（ほうとう）

材料、小麦粉四〇匁、野菜二十五匁、調味料、つくり方小麦粉は熱湯で練り小さくちぎつて丸め引き伸す、出汁に油揚、芋類野菜を入れて味つけし、この中に前の生めんを入れる浮上つたときが煮えたのであるから野菜の煮えかげんをみて味を整える

▼むしパン

材料、小麦粉百匁、ふくらし粉二匁、塩一匁、水、つくり方、ふくらし粉は小麦粉にまぜておく、水を加えてしやく子で手早く切る様にまぜる、この時牛乳卵、砂糖等を混ぜる、この時強く練らない事、形をつくつて蒸器に並べて強い蒸気で蒸す、十五分乃至二十分間位表面が割れる程膨張するのがよい、練りすぎてふ力が出たり蒸気が弱いとよくふくれない、小麦粉に雑穀の粉 芋の粉等を入れる場合は小麦粉の三割止りまで混ぜても味を落さない

優良事業所表彰
湯本町商工会が初の試み

湯本町商工会では所属工場商店又はその他の事業所を優良店、又所属事業所従業員の働く意欲増進を図る為従業員を労働者の顕賞として定期的に表彰することになつた

これら表彰該当店、従業員は、表彰規定に掲げられている開業一年以上の商店、工場、事業所で特に優秀と認めるもの、一方従業員は一事業所に男子五年以上、女子四年以上勤務しているもので、経営者の推選により理事会で選衡し表彰するものなお第一回表彰は来る十一月八日まで商工会で推選書を受理し表彰することになつている

内郷教委で
学区変更協議

内郷教委では町内小、中校の児童生徒、学級、教室、二十九年度入学数の実態調査を行つたところ一定地区ばかり収容人員が激増し、収容しきれない状況をかもし出し学区変更が叫ばれ近くPTAと懇談会を開いて年度内に学区変更を実現したい意向で、今後のなりゆきが注目されている

町内小校の学級数は百二で収容人員は五千三十三名に対し二十九年度入学児童は千三百三名となり、今年度卒業生は九百八十二名で三百二十一名増加しており特に宮小校は卒業生二百七十五名に対し三百六十二名の入学児童数を示しているのに、内町小校は学級数二十一、普通教室二十七と六教室が空いており、ここに学区変更の悩みが出てきている、一方中学校も同様な状態を示し、二中校が入学生徒が増加している

この自然増加した理由は二十九年度の入学児童は廿二年から二十三年の間に出生したもので、終戦後急激に海外から引揚げたのによるものだと教委では語つている

青少年不良化防止 辯論大會

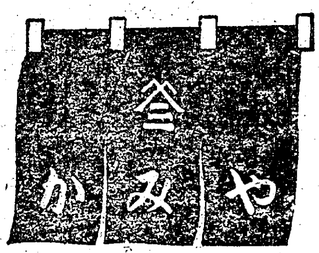
平地区署主催、教委石城出張所後援の第四回青少年不良化防止優勝杯争奪中学生弁論大会予選は廿六日合戸公民館、廿七日四倉中学校廿八日川前中学校でそれぞれ行い決勝戦は十二月一日午前十時から好間中学校講堂で開く

出場は各校三名以内で演題は不良防止に関するもので一人十分以内

読書会設立

平市公民館では二十七日より十一月九日までの読書週間にちなみ、十一月六日午後三時から同公民館に於て読書会設立準備会を開催する

なお同日は青年会長、婦人会長同会各部長若しくは代理者、小、中、高校学校図書館関係職員及び生徒代表、高校クラス代表、図書委員などの参加を希望している

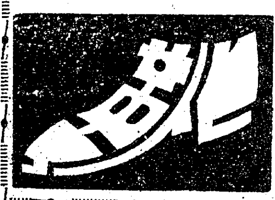


かみや

湯本町で
剣道とマラソン

湯本レクリエション部会は二十六日午後六時半から同町公民館で開き、十一月行事について協議した結果、次の要項で剣道、マラソン大会を実施することになつた

▼町長たて争奪剣道大会は十一月三日午前九時から湯本一小講堂段級対抗（初二、三、四、五段）団体対抗、個人試合などが開催される、申込締切は十一月一日午後五時まで公民館事務局となつている▼マラソン大会は十一月八日次のコースで開催される、コースは成田山前出発―温泉神社前―湯長谷―藤原―白鳥―磐崎―関船―駅前―桜木町―湯本座前―裏町―温泉神社前―表町―公民館前ゴールとなつており、参加希望者は十一月五日午後五時まで公民館事務局に提出、この行事は町内初の試みだけに盛会を予想されている



紳士用・婦人用
調製と修理の店
指定商の店
深谷靴店
中央通り 電1、168番

第一回
秋の平おどり
とき 十一月一日 ヒル 十二時 ヨル 五時
ところ 平市公会堂
神田祭 多摩川 乗合船 十六夜
うつぼ猿 櫓のお七 奴道成寺 秋のおどり
藝妓総出演
主催 平料藝組
後援 平市

カネボウ毛糸
トーア毛糸
特約店
三井呉服店

白水校の
貯水構の入札

新装なつた内郷町立白水小校の貯水槽（〇、三坪）、足洗場（一坪）、手洗場（蛇口八個）、排水溝などの各種工事入札は二十五日行つた結果、工費三万七百四十円で萩工務店に落札二十六日着工、十一月十日完成となつており、新校舎の東南側に設置される

図書利用者
懇談会開く

湯本公民館主催の図書室利用者懇談会は三十一日午後六時半から同館で開き、文化団体代表および一般有志者を招き、「愛される町民の図書室にするには如何にすべかについて」懇談する

斉藤労働次官
十一月來郡

県連青では県下青年団長大会の決議による冷害対策の一環として十一月上旬ごろ労働省斉藤次官を招へいして浜通り地区の現地視察を行うことになつた

なお同会では浜通り地区に近く冷害克服青年隊を結成する運びとなつている

農林委員来部

参議院議員農林委員三浦辰雄、横川信夫の両氏は二十七日午後一時一分常磐線平駅着の上り急行で来平、三阪沢渡、川前の両村の米の収獲状況と林野被害状況を視察した

出生死亡

（二八日届出）

出生―平市八幡小路九植松興之助三女文子

死亡―平市二丁目四四佐藤庄蔵（六五）

天気予報

（明日）北東後北西の風に変りやゝ強く始は雨が降るが後幾分よくなる

（海上）北東後北西の風強くシケもよう、漁船は注意

中華料理とランチの
お食事のデパート
不二屋
電八八六、一七五〇

傳統と技術とサービスの店
おなじみ深い當市のマスコット
一口寿やト
三色の色調と三色の風味
三色寿やト
御菓子司
松月堂
平市銀座街 電三〇六

紅葉狩の御辯当には家族揃って喜ばれる
富士の御寿司で
◎多量注文には特に御相談申上げます
富士食堂
平市材木町 電五六一 六七七

お知らせ
糞尿問題は電話一本で解決します
お申込は電（平）一六〇二番え
平市北白土三倉
平衛生社
岡 八時

中身は麦ワラと土
綴の配給所に〝新米〟詐欺

リンゴ箱にもみぬか、麦わらを敷いて粘土を詰め込み新米二石ばかりあると詐つて売つた新手の詐欺事件が内郷町に発生、小名浜、平などに発生した事件と同犯人ではないかと内郷地区署で捜査している

開けてびつくり 〝白米〟とは真赤な偽り

調べによると二十三日午前十一時ころ内郷町綴字町ノ内精米業鈴木輝雄さん(五五)方に年令三十二才位の身長五尺一、二寸、紺背広を着た青白い顔の男が尋ねてきて、鈴木さんの妻キミさんに「平駅にリンゴ箱に入つた新米二石ばかりあるが、買わないか」というので、一俵六千五百円だから一升百六十五円で買売契約がきまり

同日午後二時ころ男はオート三輪車でリンゴ箱二箱を積載し残り十八箱はトラックで運ぶから自動車賃だけ払つてもらいたいと鈴木さんから二千百五十円をもらつて立ち去つた

キミさんが箱をあけてみるともみぬか、麦わらをかぶせた赤粘土が詰めてあり、手の込んだ悪質詐欺とわかり、内郷地区署に二十七日届け出たもの

内郷読書週間

内郷町図書館では二十七日から十一月九日まで読書週間として毎日午前九時から午後八時まで無休開館にし　読書の相談、読書会の奨励などの諸行事を催すことになつている

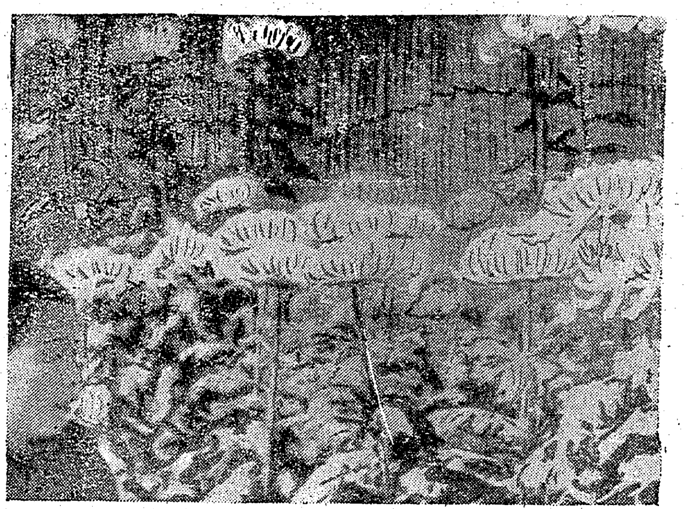
湯本関船の公民分館懇談会

湯本公民館では二十八日午後七時から金比羅神社社務所に関船分館懇談会を開き、同分館の総合的運営計画について活発なる討議がかわされる

保安隊応募 目標を突破

保安隊募集は十五日締切つたが平石城の応募者目標二百名に対し二百八十一名の好成績だつたが郡下別では石城が第一位だつた

今年は冷害にともない農家の二男、三男坊の応募者が多いのは注目を引いた



咲競う菊まつり
連日賑う松ケ岡遊園地

松ケ岡児童遊園地広場に開催中の磐陽菊花会主催「平菊まつり」は連日大賑いをみせているがいずれも逸品揃えで観客を喜ばせている、尚同会好間支部では三十日から四日まで好間郵便局前広場で「菊花展」を開くが、大菊百五十鉢、懸崖、盆栽など各五十鉢が出品される予定である（写真は美事に咲いた平菊まつり）

秋の「平おどり」
舞台裏をのぞく
（1）

Y生

いよいよ数日後に迫つた、第一回秋の〝平おどり〟の公演を前にして、平料芸組合の舞台稽古をみてきたが、芸道精進のきびしさを目のあたりにして、いさゝか感銘を深くした

神田祭

朝の十時かつきりに、もう「神田祭」の総仕上げの稽古にかゝつていた、「頭」の役をつとめる寿美子、「芸者」の役は菊丸、それに手古舞の連中が、清元の地方連の唄（小南、小菊おもちや、竹千代、ひな菊、小桜、〆子）三味線（清元松之助小りん、鈴代、駒吉、鈴丸）上調子（えくぼ）で踊るのを、花柳師匠が、二人かゝりで指導する、全くこれは相当大がゝりなものである

「神田祭」といえば、昔は山王様のお祭と隔年に催される江戸の名物だつたし、それに火事と喧嘩は江戸の華とうたわれておりますが、その祭と喧嘩と恋と唄とを主題にしたこの「神田祭」は神田明神の祭礼を背景として勇ませな頭を中心に、粋な芸者、木遣り音頭に手古舞と、当時の時代風俗を再現してけんらんたる舞台を展開する、初演は約百十年前の天保十年九月河原崎座で好評を博したものを、今回は新趣向で振付けたもので期待される一幕であろう

多摩川

次に「多摩川」だが、羽子、和美、君奴の三人が立方で長唄連中の地で、最後は「さらし」を振る美しい中に躍動的なものを感じさせるものがある、うたは小南、杵屋十茂代、小春、駒千代、深雪、三味線は杵屋和敏郎、杵屋十久江、杵屋十志松、要子、清美、鳴物には笛が望月長一郎小太鼓は望月吉三郎、同吉四郎、〆子の三人、太鼓は寿美子、えくぼ、とみ子の総勢二十余名の出演、この曲は、明治四十一年九月に新橋倶楽部で発表された比較的新らしいもので多摩川水道地である上流沿岸の風光をうたにうたつたものだが史実によれば、昔の日本でも洗濯は、朝鮮婦人がよくやつている洗濯の方法と同じく、川の岸で衣を棒でたゝいて洗つていたと言われ、集団でたゝくキヌタの音はけだし時画の一幅であつたろう、布をさらしたり洗濯したりしている若い娘達に、歌で恋を打あけたり、遊び戯れていた男達の大らかな往時の生活風俗を長うたにうたつたものといわれ、そのうたにおりまぜて踊る山川の流れと、さらしの業とをリズムに表わして踊りぬく様は、清流の躍動にかたどつて表現されたもので、舞台一ぱいに踊りまくる「さらし」がみもののようである（続）

てき死寸前を救助

内郷町綴字秋山常磐炭砿習技生平山信磊君(一六)、同町内町字桜本二山神社社務所世話人生田トクさん(四七)外習技生一名と山神社境内を清掃中、同境内で友人三名と遊んでいた同町内町字前田二一菅原奨さんの二男力ちゃん(五つ)が誤つて高サ一丈、深サ五尺余のひようたん用水池に転落したのをトクさんが発見、大声をあげて助けを求めたところ

清掃中の習技生平山君がかけつけ、着のみ着のまゝ飛び込んで溺死寸前トクさんと協力して救助、直ちに内郷病院に収容手当したため力ちゃんの一命をとりとめたもので、内郷地区署では近く両名を人命救助で表彰する

政府米の貸出し
各農家に十五日平均

今年の米の収穫は冷害がたゝり山間部では二十五日、平担部では十五日平均おくれ十月末日までの保有米しか持たない農家には重大な影響を及ぼしているが、石城地方事務所では県の指示にもとずき農家に対して政府米十五日分（農家の保有米は一人一日四合二勺）を無利子で貸出すことになつた

石城地方の米の収穫期は例年、十月二十日前後だが、農家では法例により十月末日までしか保有米を持てず収穫期がおくれるような場合は米を食べることも出来ず雑穀で暮さなければならない農家も相当出て来る状態なので

同所では事情を県に報告救援策として、政府米の貸出を要望していたもの、県では要望にしたがえ政府米の十一月配給分を減らし昭和二十九年の収穫どきまでに無利子で貸出すことになつた　これ等貸与を受ける農家は管内だけでも五千戸　三万名分に及ぶものとみられる

なお貸与希望農家は市町村役場に申請すればよい一方貸した米がやみに流れるような事がないとも限らないので申請審査は厳重に行われるがもし貸米を受けて米をやみに流した場合は厳罰に処される

冷害対策打合会

郡下冷害対策打合会は二十九日午前九時から石城地方事務所で開く

うまい人造壽司
飲食組合では直ちに実施

平飲食店組合では、凶作による産米不足を見越して、各業者に卒先して人造米使用による食生活の改善を計ることとなり、此程臨時総会を開らいて、人造米混入を取り決めた、廿七日午後三時から市内「江戸川」に於て人造米混入の「スシ」てんどん」などの試食会を開いたが、古米よりもねばりが出て舌ざわりも良く、ニギリなどにはむしろ最良のものだとの一致した好評だつたので早速実施することになつた

（写真は人造米ニギリ寿し試食会）

芸妓置屋梅本を取調べ
労基法違反の疑い濃厚

平労基署では二十八日富岡労基署の連絡により平市大町芸妓置屋「梅本」こと佐々木ミツを労基法違反の疑で調査に乗り出した、昨年九月同家に住込んだ久ノ浜町田之網鈴木房江さん(一八)＝仮名＝に昨年十月強制的に客をとらせたと言うもので

双葉福祉事務所でも福祉法違反容疑で同事件関係者の調査を進めている

前借常習か 取調べ成行注視

このほど双葉福祉事務所に救けを求めた房江さんの話によると、木戸駅前の三好食堂で働いていたが昨年九月籠田村井出浜無職米田コウの口車にのせられ昨年十月市内大町の「梅本」に住込され。三日目強制的に客を取らされたあげく

前借をたてに無理に郡山の芸妓置屋玉好に移籍させられた。居たゝまれず去る十六日逃げ帰つたがこんどは郡山の玉好から前借を返すか、体を返せと迫られ困つていると言うもの。

なお房江さんは「梅本」の他にも市内の「飲み屋」二、三軒に働いて居たことがあると言われ、その道の常連の話によると

今更労基法違反だとか強制売春だとか法の保護を求めているがそれは自分の罪をいんぺいする手段だ、方々で前借詐欺的な行為をしては多くの人に迷惑をかけていたように私達は記憶していると言う非難の声もある

平労基署談

「人身売買、強制売春などについては職業が職業だけに簡単に結論は出ない、前借その他の問題も相当こみ入つているので現在のところ何とも言いないが、当時の房江さんの年令から労基労にふれることは間違いない

創立大正五年
平信用金庫
割増金付
クローバー
定期預金
一口千円
特賞
10万円
空くじなし
取扱11月9日まで
11月14日抽せん
本店 平市2丁目
支店 四倉町

元予備隊員 神経衰弱で自殺

二十七日午前八時半ころ平市大字下片寄農業新妻重雄氏二男民男さん(三五)が自宅六畳間で死んでいるのを家人が発見、医者の診断をこうたところ不審の点があるので平市署に連絡、検死を受けたがブロバリンもしくはカルモチンによる自殺と判つた

民男さんは昨年八月北海道美帆予備隊を満期除隊して就職のため鉄道や東京消防署を受験したがいずれも駄目で最近は神経すい弱になつておりえん世自殺とみられる

毛糸は
カネキ
ワロコヨ
TEL401

駅の窓口泥 各地にひん発

廿七日午前十時四十分ころ常磐線磯原駅出札口にあつた売上げ金三千五百八十円のうち三千五百円が盗まれているのを発見平鉄道公安室に届出た　去る十八日同線高萩駅で一万八千円を出札口から盗まれ、また磐越東線赤井駅でも出札口が荒された幸い被害もなくすんだ事件もあるので公安室では同一犯人ではないかと捜査している

[illegible]

四倉沖で 伝馬船が転覆

四倉町志津一二漁業、北村房義(五五)所有明神丸、伝馬船（〇、七屯）は廿八日午前七時廿分ころ四倉港海上東方約千メートル附近で「カニ」漁中網が流され、これをとろうとして折からの大波で転覆　北村さんは海上に転落　発見した町民は急拠四倉派出所に連絡、急報に依り、かけつけた同派出所員並に町民の協力によつて救助された

幼児行方不明

植田町大字植田字林内三十無職菅山リシイさん(六三)の孫みのりちゃん(七つ)は二十七日午前九時ころ赤セーター、赤コールテンズボン、フランネル弁慶しま前掛に赤草履を履いて遊んでいたが行方不明になつたから捜査してほしいと植田地区署に願い出た

同署では願出た理由によると家出する理由もなくまた年令的からみて遠くに遊びに行つたまゝ帰道をまよつて山の方に入つて行つたかまた一方ではかどわされた疑いもあるので捜査している

豊松の
コロッケ
電 三四四 一八五一

犬界の王シェパード犬
「出陣會開催」

此度愛犬家の熱望に応え本部より審査員並に訓練士招請観賞会実演訓練等行いますから多数御出陣下さい

一、期　日　十一月一日（日曜日）
二、集合場所　JSA浜通り支部事務所前（午前十時時間厳守）
三、市内行進　大工町、白銀町、才槌小路、一丁目、二、三、三十米道路四、五、六丁目
四、実演訓練審査場所　第三小学校校庭（午前十一時三十分）尚優良犬は表彰す
五、出陣料　（一頭二付百円）愛犬飼育者共昼食不用
六、申込場所　平市大工町十七（電五三二一）

尚今回に限り会員外血統書の無き愛犬も受付けますから多数出陣され血統書の発行飼育交配等説明致します

日本シェパード犬登録協会
濱通り支部

仕出し
割烹
湖畔
[illegible]